

(県単独補助事業)

| 年度 | 61年度 | 62年度 | 63年度 | 全 体 | |
|-----|----------|----------|----------|----------|--------|
| 事業費 | 19,104 冊 | 17,528 冊 | 11,750 冊 | 48,382 冊 | |
| 補助金 | 9,552 | 8,764 | 5,875 | 24,191 | |
| 内容 | 延長 | 153.0m | 248.5m | 107.3m | 508.8m |
| | 幅員 | 4.0m | 4.0m | 4.0m | 4.0m |

5 文化財の愛護と公開の推進

① 福島県の文化財(国指定文化財)要録の作成

文化財に対する理解と認識を深め、文化財愛護精神の普及啓発を図るため、国指定文化財の指定内容を集録した解説書を昭和61年度より3年継続事業として作成した。

② 文化財保護強調週間

11月1日から7日まで県庁本庁舎に懸垂幕を掲げ、県民に対し啓発を行った。

③ 文化財防火デー

1月26日を文化財防火デーと定め、チラシを作成、配布し文化財の防災に対する啓発を行った。

また、各市町村においては、各消防署等の協力を得て防火訓練、防火診断、査察等を実施した。

④ 第8回県民謡まつり

各地域に古くから伝承されている民謡を広く公開して、その理解と認識を深めるため、民謡まつりを開催した。

ア 期 日 昭和63年11月27日

イ 会 場 白河市民会館

ウ 公開演目 牛沢基句(会津坂下町)、土づき唄(白河市)、機織唄(月館町)、草刈り唄(白河市)、餅つき唄(白河市)、大津絵(二本松市)、よしとり(西郷村)、おぼたて(西郷村)、田植唄(福島市)、餅つき唄(福島市)、伊南くどき(伊南村)

6 銃砲刀剣類の登録状況

美術品若しくは骨とう品として価値のある古式銃や刀剣類の登録審査会を次のとおり実施した。

① 登録審査員

平原松夫、宇井正三、柳沼 盛

② 登録審査会

| 期 日 | 会 場 | 鑑 定 数 | 不 適 格 数 | 登 録 数 | 左 の 内 訳 | |
|-----------|----------|-------|---------|-------|---------|-----|
| | | | | | 刀 剣 | 銃 砲 |
| 5 月 19 日 | 会津若松合同庁舎 | 54 | 2 | 52 | 51 | 1 |
| 6 月 23 日 | 郡山合同庁舎 | 85 | 6 | 79 | 75 | 4 |
| 9 月 20 日 | いわき合同庁舎 | 61 | 9 | 52 | 48 | 4 |
| 11 月 24 日 | 郡山合同庁舎 | 71 | 11 | 60 | 55 | 5 |
| 1 月 19 日 | 自治会館 | 45 | 4 | 41 | 37 | 4 |
| 2 月 23 日 | 郡山合同庁舎 | 73 | 2 | 71 | 69 | 2 |
| 計 | 6 回 | 389 | 34 | 355 | 335 | 20 |